

平成29年2月21日

認知症とともに暮らせるまちづくり



桑名市北部西地域包括支援センター

本日のテーマ

① 認知症初期集中
支援チームでの
取組み



② 認知症の人に
やさしい
まちづくりについて



認知症初期集中支援チーム員会議実績

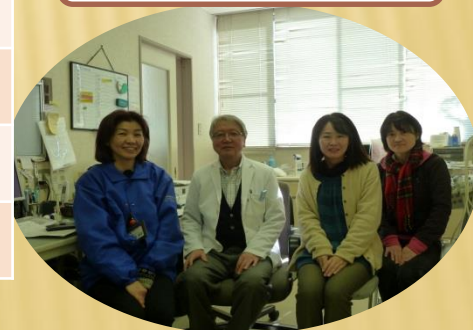


チーム員会議中の様子

	新規	終了	モニタリング	件数
4月		10		10
5月	2			2
6月	1		1	2
7月			9	9
8月	3	4		7
9月		4		4
10月	1			1
11月		2	7	9
12月	1	1	2	4
1月			1	1
合計	8	21	20	49

1回平均会議時間：42分

初期集中支援チーム



認知症初期集中支援チームでの取り組み

平成28年度

受容的・能動的
対象者の把握

- ・本人、家族、近隣者、民生委員
介護支援専門員等からの情報を待つ
- ・くわないきいきニーズ調査対象者から
抽出して定期訪問

適切な医療・介護サービスの
提供

個別
ケース

初期集中支援
チーム員へ相談

チームの
存在の周知

地域への
普及啓発活動

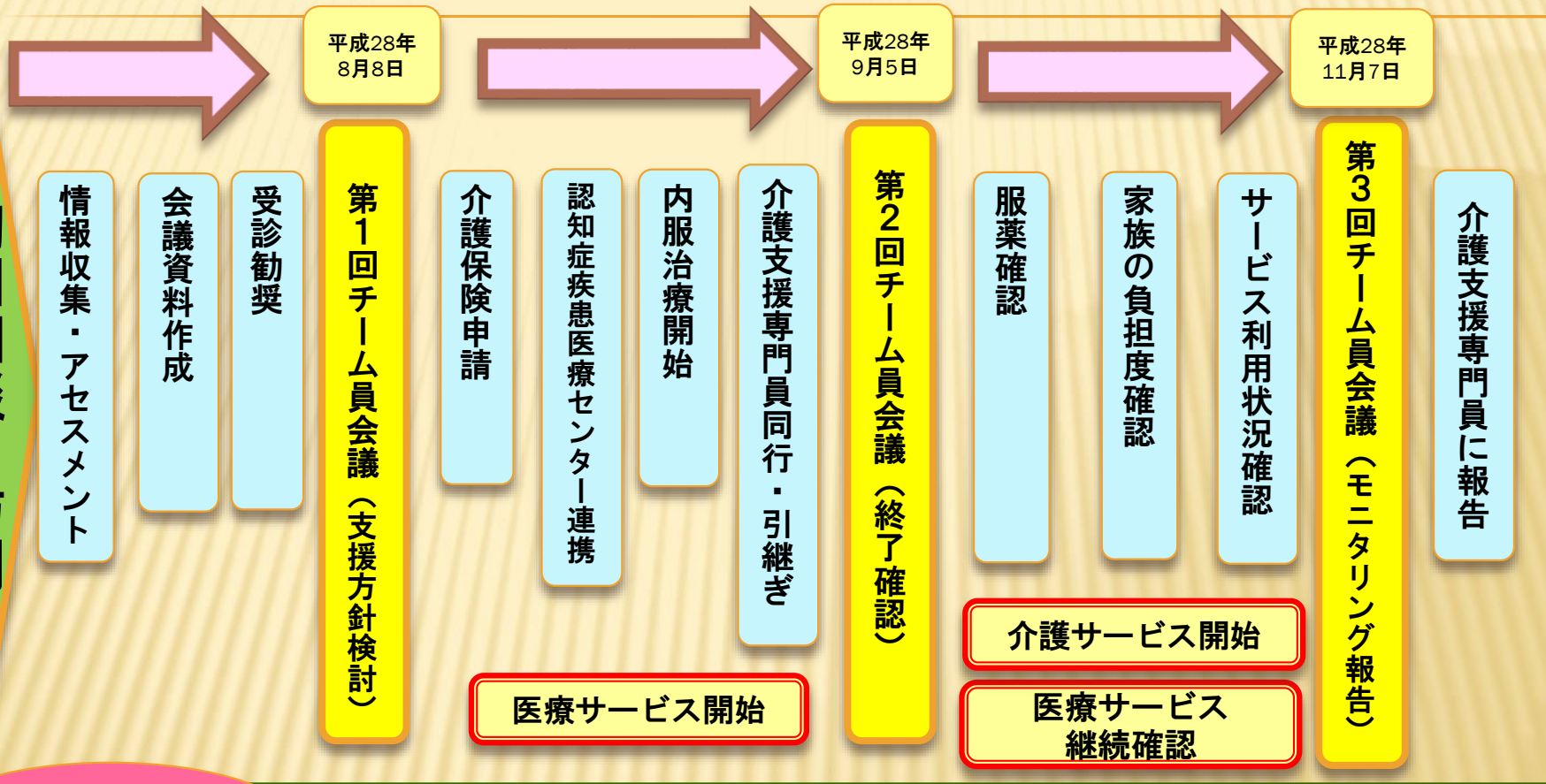
- ・サロン,宅老所：9か所 ・オレンジカフェ：7か所
- ・認知症体験者養成講座：7か所
- ・民協定例会：3か所
- ・住民主体通いの場、終活セミナー、福祉の出前講座、
講師派遣等：7か所

認知症の人と介護者の支援

平成27年度

事例1 幻覚・妄想が強く昼夜逆転がある高齢者

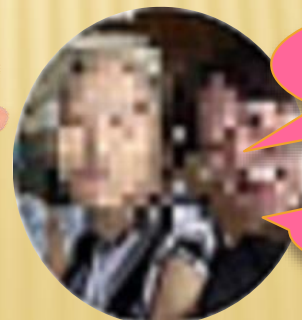
初回相談・訪問



困った
助けて欲しい



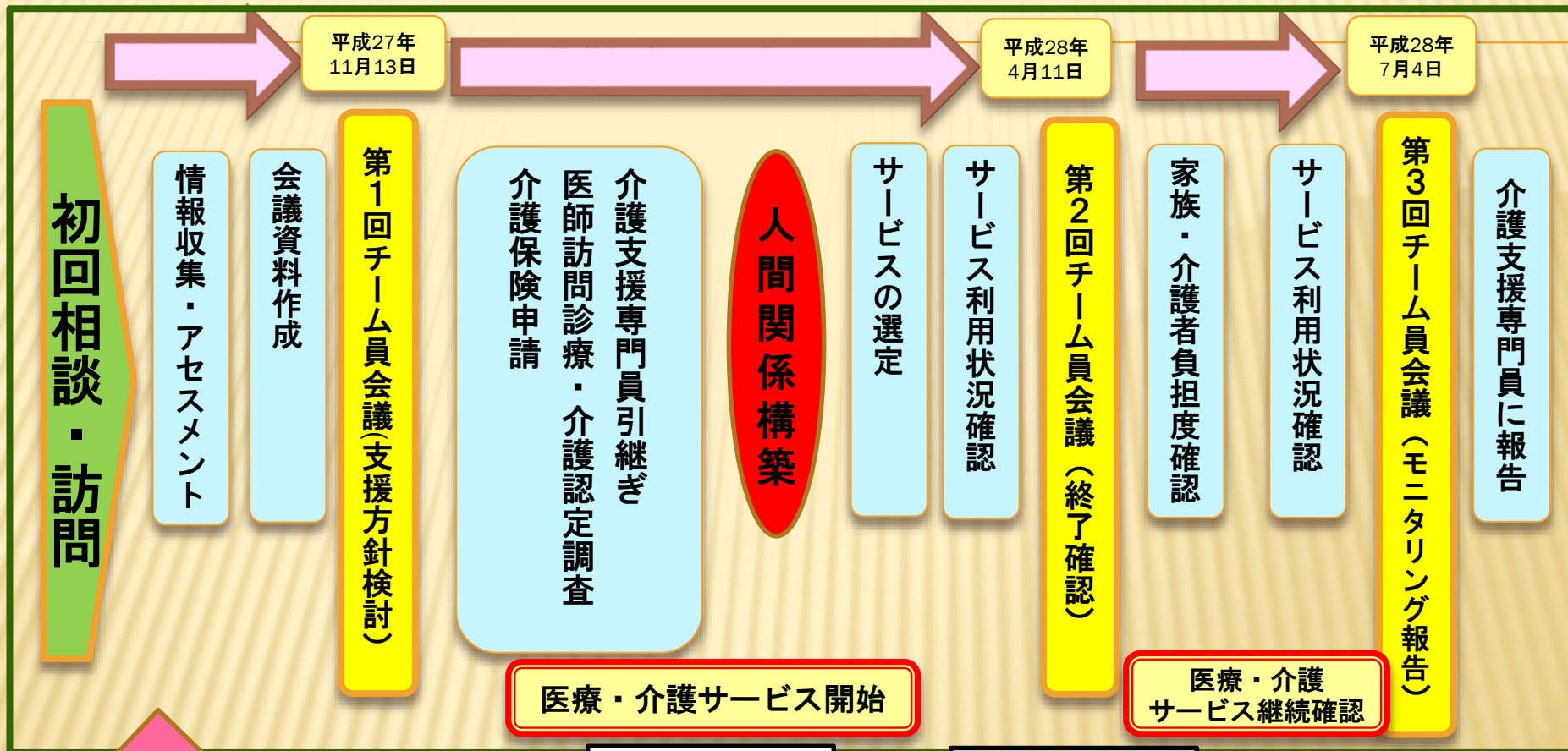
介護が
しやすくな
った



医療受診より
内科的疾患発見

笑顔が増えた

事例2 人を受け入れず衛生面に支援が必要な高齢者



90歳女性。
高齢者世帯。
7年間対人接触拒否。
入浴せず。
虫が湧いたゴミ袋が
沢山で不衛生

部屋にゴミ袋が
いっぱいです



チーム員医師に
よる訪問



事例2-2 チーム員介入後の生活状況に変化

その後の経過

第3回チーム員会議終了後

担当介護支援専門員との連携

訪問介護

入浴
専門職との交流

医師訪問

介護保険更新申請

通所介護

入浴
他者との交流

他者との交流ができるようになりました



包括支援センターにて介護支援専門員の後方支援

部屋のゴミがなくなりました



入浴できるようになりました



医療が継続できるようになりました



外出準備ができるようになりました



外出できるようになりました



本日のテーマ

- ◆認知症サポーター
養成講座の開催
- ◆キャラバンメイト
への働きかけ
- ◆オレンジカフェの
開催及び後方支援
- ◆認とも
- ◆認知症みんなが安心
声かけ・通報訓練

②認知症の人に
やさしい
まちづくりについて



認知症サポーター養成講座の開催



27年度

講義形式、情報量が膨大

新規受講者が伸び悩む

28年度

キッズサポーター養成講座開催にあたり原点を振り返る



劇・グループワーク・当事者のはなし

伝えるべき
ことを整理

興味がない方にも認知症サポーターになってもらうには

各種団体へ講座開催提案

(三川商工会、いこに会、大山田婦人会、力尾サロン、太極拳サークル、やまぼとの会、大山田公民館、多度東小、星見ヶ丘小、藤が丘小、光陵中)



何年か前にリングもらったけど改めて聞いたら、楽しくよくわかってよかったわ♪笑顔でやさしく接してあげたいです。

地域のキャラバンメイトへの働きかけ

日頃の経験を交えて、まとめの部分の講義をしていただきました。

まずは、グループワークに参加して雰囲気を経験

④包括職員と共に一緒に講義を行う

地域の
メイト
として活躍

②見学・グループワーク参加

やったことないし、資料をどう作ったらいいかわからない。でも寸劇ならできそう♪

①メイトへの働きかけ
打ち合わせ

③メイトとして紙芝居に参加



オレンジカフェの開催



スター21



すこやか
センター



大山田
公民館



すこやか
フェスタ



課題

近くでもっとたくさん話せる
場所はないかしら？



協力事業所のオレンジカフェ



多度あやめ病院



内母の里



エクセレント多度



ナーシングホームもも



沢山の事業所が
開催して
くださいました。

【オレンジカフェ後方支援】

- ・メルマガにて情報発信
- ・個別に参加案内
- ・各事業所間の情報交換会
- ・チラシ配布



マミーハウス介護センター



グループホーム多度



ケアステーション陽だまり



こんぺいとう

認とも



「認とも」とは ...

認知症カフェ等を通じて顔なじみになったボランティアで一定の資格を有する者が認知症地域支援推進員の企画・調整の下、認知症の人の居宅を訪問して一緒に過ごす取り組み

アルツハイマー型認知症 Aさん(84)と
認とも Sさんの場合

認とも

サポーター養成講座

オレンジカフェ



おともだちが
認知症になった
だけのこと...

認知症みんなが安心声かけ・通報訓練

平成 28 年度

認知症みんなが安心声かけ・通報訓練 in 多度

を実施します！

【日 時】平成 29 年 3 月 10 日(金)
午前 10 時～11 時 (少雨決行)

【場 所】多度駅周辺～多度橋以西 ※下記地図参照

【訓練内容】

事前に自治会回覧や戸別配布等にてお知らせをさせて頂いた模擬訓練用の(※右図)

『徘徊 SOS 緊急ネットワーク事業 情報発信票』の徘徊者役が下記地図周辺を歩きますので、見かけられたら下記①②の対応をお願いします。

①声かけ：下記ポイント[四か条]をご参考にお声かけをお願いします。

②通 報：担当の北部西地域包括支援センターに発見場所や状況等の模擬通報をお願いします。(☎49-2031)



【地域住民に向けて...】
認知症で徘徊する人を見守る仕組みがあります。
興味を持って見掛けられたら是非声かけとお知らせを頂けませんでしょうか？



認知症で徘徊をしている方に声をかける際の四か条

- 一、ゆっくりと出来るだけ正面から近づいて、相手の視野に入るべし
- 二、なるべく一人で声をかけ、一定の距離を保つべし
- 三、挨拶をして優しく分かり易い言葉で話し、声えをゆっくり待つべし
- 四、ゆっくりと穏やかな口調で、笑顔で話すべし



お問い合わせ先：桑名市北部西地域包括支援センター ☎49-2031

回覧・掲示用

【店舗・事業所等に向けて...】
情報発信票はこんなものです。
登録して
支え合いをお願いします。



初挑戦！

この人を捜して下さい！

徘徊模擬訓練用 (Aチーム:多度駅周辺)

情報発信票

次の高齢者の発見についての協力を 依頼・解除 します

フリガナ	タド ミエ	職員への周知： <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可	店内等貼りだし： <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
氏 名	多度 美枝 (旧姓：伊勢) (性別：男・ <input checked="" type="checkbox"/> 女)	<p>注)包括職員が徘徊役をします</p>	
生年月日	昭和 9 年 9 月 9 日		
年 齢	82 歳		
身 長	148 cm		
体 重	38 kg		

SOSステッカー配布 有 無 No.907 ※靴のカット部分に黄色ステッカー貼付

特徴・服装等
痩せ型、お団子白髪、銅色の細縁メガネ着用、常に傘を持ち歩いている
紫色のベロア生地の上着、グレーのスボン

不明時の状況 (日時、場所等)
3/10(金) 9:30 頃 電車で市内に向かう為多度駅に家族と行ったが、少し目を離した間に不明となった。

発見時の状況 (日時、場所等)

連絡先：北部西地域包括支援センター 0594-49-2031

注) 通常は「中央地域包括支援センター、桑名警察署 生活安全課」も連絡先となりますが、模擬訓練での通報は上記の北部西包括のみと致します。

回覧・掲示用

ご清聴ありがとうございました

